

令和6年4月30日

赤穂市長 牟禮正稔 様

公益財団法人赤穂市文化とみどり財団

理事長 藤池 俊

令和5年度 赤穂市文化会館の事業報告について

赤穂市文化会館指定管理者管理運営基準に基づき、令和5年度管理委託に係る事業
について別紙のとおり報告いたします。



文化施設の利用状況
文化会館

令和5年度文化会館施設使用状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日 開館日数 302日

区分	利用可能		午前		午後		夜間		合計				
	日数	区分数	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用区分	使用率%	使用日数	利用率%	入場者数
大ホール	302	906	52	17.2	56	18.5	36	11.9	144	15.9	68	22.5	22,502
小ホール	302	906	86	28.5	100	33.1	46	15.2	232	25.6	102	33.8	15,271
展示室	302	906	89	29.5	101	33.4	59	19.5	249	27.5	103	34.1	7,751
学習室	302	906	65	21.5	96	31.8	35	11.6	196	21.6	112	37.1	4,573
和室	302	906	49	16.2	58	19.2	18	6.0	125	13.8	90	29.8	534
リハースアル室	302	906	63	20.9	96	31.8	138	45.7	297	32.8	179	59.3	6,192
練習室1	302	906	139	46.0	133	44.0	125	41.4	397	43.8	205	67.9	3,019
練習室2	302	906	160	53.0	197	65.2	133	44.0	490	54.1	270	89.4	3,204
合計	2,416	7,248	703	29.1	837	34.6	590	24.4	2,130	29.4	1,129	46.7	63,046

<入場者数>

貸館による入場者	55,560 人
自主事業による入場者等	7,486 人
小計	63,046 人
市民ロビー入場者(ロビーコンサート)	538 人
合計	63,584 人

令和5年度文化会館施設別ジャンル別使用状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分	大ホール		小ホール		展示室		学習室		和室		リハーサル室		練習室1		練習室2		合計	
	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%	日数	割合%
音楽会	26	38.2	31	30.4							19	10.6					76	6.7
大会・集会・式典	4	5.9	11	10.8													15	1.3
研修会・講演会			7	6.9	4	4.0	46	41.0									57	5.0
邦舞・邦楽	1	1.5	3	2.9													4	0.4
洋舞			2	2.0													2	0.2
演劇	3	4.4															3	0.3
古典芸能等	5	7.4	5	4.9													10	0.9
映写会	2	2.9	3	2.9			4	3.6									9	0.8
展示会			9	8.8	67	65.0	18	16.1									94	8.3
会議							15	13.4	13	14.5	5	2.8	6	2.9	14	5.2	53	4.7
リハーサル	23	33.8	27	26.5							2	1.1					52	4.6
茶会																		
教室									64	71.0	146	81.6	117	57.1	227	84.1	554	49.1
その他	4	5.9	4	3.9	32	31.0	29	25.9	13	14.5	7	3.9	82	40.0	29	10.7	200	17.7
合計	68	100.0	102	100.0	103	100.0	112	100.0	90	100.0	179	100.0	205	100.0	270	100.0	1,129	100.0

文化会館自主事業

(1) 弦楽教室の開催

・ヴァイオリンアンサンブル教室

練習期間 令和5年4月～令和6年3月 (延べ130回)
会場 赤穂化成ハーモニーホール リハーサル室 外
生徒数 小・中・高校生 34名 (令和6年3月31日現在)
指導者 原田芳彰、大塚さえ子、山脇洋子、岸本依梨紗

・ヴィオラ・チェロ・コントラバス教室

練習期間 令和5年4月～令和6年3月 (延べ141回)
会場 赤穂化成ハーモニーホール 練習室 外
生徒数 小・中・高校生 5名 (令和6年3月31日現在)
指導者 原田芳彰、大塚さえ子

・発表会 期 日 令和6年3月24日 (日) 14:00
会場 赤穂化成ハーモニーホール 大ホール
参加者 ヴァイオリン教室 14期生～22期生 外
ヴィオラ6期生・チェロ5・6期生・コントラバス教室
3期生
入場者数 329人

(2) 吹奏楽教室の開催

ハーモニー吹奏楽教室

・金管道場コース

練習期間 生徒の体調不良のため未実施
生徒数 大人 1名 (令和6年3月31日現在)
指導者 日生貴之

・吹奏楽コース

練習期間 令和5年4月～令和6年3月 (延べ26回)
会場 赤穂化成ハーモニーホール 練習室
生徒数 高校生～大人 2名 (令和6年3月31日現在)
指導者 森安高廣

(3) 文化団体への文化会館利用助成

市内文化団体への文化会館利用助成

対象 13団体 助成金額 1,582,110円

4 芸術・文化の提供（文化会館事業）に関する事業

(1) 芸術等鑑賞、市民文化の振興と奨励事業の開催

自主事業名	開催日時・会場	内容（プログラム・演目・出演者等）
ぶらっとフラットコンサートVol.105 「移住15周年コンサート 齋藤奈美子と上郡の仲間」	4月29日(土祝) 市民ロビー 開演14:00	<出演者> 齋藤奈美子、松井知子、山本智子 <曲目> 春の歌、蝶々、月の光、朧月夜、アベ・マリア、春よ来い、チャルダッシュ、ふるさと 外 <入場者数> 73人 <事業費> なし
ぶらっとフラットコンサートVol.106 「フォークギター 弾き語りライブ」	5月13日(土) 市民ロビー 開演18:30	<出演者> 野中大士、げんき <曲目> Mother、ファイト、500マイル、浅草キッド、ペテルギウス、壊れかけのRadio、猫 外 <入場者数> 40人 <事業費> なし
ぶらっとフラットコンサートVol.107 「はたけの家“新緑の風”コンサート」	5月27日(土) 市民ロビー 開演14:00	<出演者> はたけの家 <曲目> 海の彼方に、おかえりの唄、夢をあきらめないで、置手紙、まほろば、明日晴れるかな、エール、あの娘、糸、君はロックを聴かない 時代遅れのロックンロールバンド 外 <入場者数> 130人 <事業費> なし
兵庫県立ピッコロ劇団 わくわくステージ 「森のなかの海賊船」 ～こそあどの森の物語～ (赤穂市立中学校生徒鑑賞事業及び一般鑑賞事業)	6月9日(金) 大ホール 開演 1回目10:00 2回目14:00	<出演者> 兵庫県立ピッコロ劇団 原作=岡田淳 台本=秋浜悟史 演出=平井久美子 音楽=園田容子 <演目> 森のなかの海賊船 ～こそあどの森の物語～ <入場者数> 1,248人 <事業費> 1,824,448円(共催事業)
吹奏楽・金管バンドの 祭典2023	6月25日(日) 大ホール 開演13:00	<出演者> 赤穂中学校吹奏楽部、赤穂西中学校吹奏楽部 関西福祉大学吹奏楽団、赤穂ブラスウィンズ 赤穂市ジュニアバンド、赤穂市吹奏楽団 招待 創志学園高等学校マーチングバンド部 <曲目> J-BEST Choo Choo TRAIN～RisingSun、J-BEST' 22～2022年J-POPベストヒッツスペシャル メドレー、鬼姫～ARE、アルヴァマー序曲、マーチ「ペガサスの夢」、リトルマーメイドメドレー 外

自主事業名	開催日時・会場	内容(プログラム・演目・出演者等)
		<入場者数> 700人 <事業費> 1,194,230円
子ども芸術劇場 おもしろミュージック スクールVol.27 ～ココロおどる♡ハ ッピーミュージック～ (赤穂市立小学校5年 生鑑賞事業及び一般鑑 賞事業)	6月30日(金) 大ホール 開演13:00	<出演者> 小林かずみ、小室弥須彦、マウロ・イウラー ト、林裕、金井信之、高橋将純、安永友昭、 菊田隼平、小林慶子、貞松・浜田バレエ団 (上山榛名・後藤俊星) <曲 目> ハチャトゥリアン: 剣の舞、チャイコフスキ ー: 白鳥の湖、久石譲: 「天空の城ラピュ タ」より「君をのせて」、ビゼー: 「カルメ ン」より「前奏曲」 外 <入場者数> 546人 <事業費> 1,890,465円
ぶらっとフラットコン サートVol.108 「フォークギター 弾 き語りライブ」	7月8日(土) 市民ロビー 開演18:30	<出演者> 野中大士、すずさん <曲 目> TOO MUCH PAIN、ファイト、壊れかけのRadio 系、木蘭の涙、深夜高速 外 <入場者数> 22人 <事業費> なし
フェスタ・アルモニ カ・イン・アコウ2023 ～合唱の祭典～	7月16日(日) 大ホール 開演13:00	<出演団体> 赤穂市民合唱団(赤穂市)、ハーモニーA i 相生公民館コーラスコーラル0(相生市)、 シング・ア・ソング(姫路市)、御津町混声 合唱団(たつの市)、西はりま混声合唱団 (太子町) 外 合計16団体 <曲 目> 歌を歌おう、初恋、サッカーに寄せて、想い で、365日の紙飛行機、鶴～ジュラヴリー～、 二部合唱のための6つのソング「うたうたう」 より『空の端っこ』、 ジグザクな屋根の下で 外 <入場者数> 583人 <事業費> 668,012円
松竹大歌舞伎	7月26日(水) 大ホール 開演13:30	<出演者> 尾上松緑、中村梅枝、坂東新悟、尾上左近、 中村萬太郎、坂東亀蔵 <演 目> 「鬼一法眼三略巻 菊畑」 「土蜘蛛」 <入場者数> 540人 <事業費> 9,314,541円

自主事業名	開催日時・会場	内容 (プログラム・演目・出演者等)
姫路交響楽団ファミリーコンサート ～はじめてのオーケストラ～ 2023 in 赤穂	7月30日(日) 大ホール 開演14:30	<出演者> 指揮:黒田洋 司会・ナレーション:小寺澤康代 楽団:姫路交響楽団 <曲目> ビゼー:劇音楽「アルルの女」第1・第2組曲 より抜粋、プロコフィエフ:交響的物語「ピーターと狼」作品67 外 <入場者数> 537人 <事業費> 435,881円 (共催事業)
ぶらっとフラットコンサートVol.109 「夏の夕べ癒しの調べ」	8月5日(土) 市民ロビー 開演18:30	<出演者> ハピクル(ゴスペル) すず(ギター弾き語り) おぐねえ(ピアノ)、シライマン(ドラム) <曲目> 月のしずく、Top of the world、ファイト、 空と君のあいだに、ハナミズキ、ダンシング・クイーン 外 <入場者数> 59人 <事業費> なし
工藤静香 Acoustic Live Tour 2023	8月13日(日) 大ホール 開演17:00	<出演者> 工藤静香 <曲目> 雪・月・花、黄砂に吹かれて、かすみ草、 見返り美人、化粧、メタルモルフオーゼ、 FU-JI-TSU、きらら、in the sky、裸爪のライオン、Jaguar Line、Blue Velvet 外 <入場者数> 1,077人 <事業費> 8,614,904円
神戸新開地・喜楽館 赤穂名人寄席	9月10日(日) 大ホール 開演14:00	<出演者> <演目> 1 笑福亭喬路 「看板の一」 2 桂三度 「真田小僧」 3 ラッキー舞 「太神楽」 4 桂吉弥 「夢の皮財布」 5 旭堂南海 「矢頭右衛門七」 6 桂三ノ助 「にぎやか寿司(作・桂三枝)」 7 笑福亭松喬 「月に群雲」 <入場者数> 463人 <事業費> 1,857,165円

自主事業名	開催日時・会場	内容 (プログラム・演目・出演者等)
第26回今宵ひとときコンサート 「ボサノヴァ クリスマスコンサート2」	12月8日(金) 小ホール 開演 18:30	<出演者> 7弦ギター:高田泰久 パンデイロ&カヴァキーニョ:白井翔太郎 ギター:伊藤淳介 ヴァイオリン:野々瀬玲子 ボーカル:原田れい子 <曲 目> きよしこの夜、パガニーニの24の奇想曲 イパネマの娘、Ave Maria、秋が深まり 外 <入場者数> 64人 <事業費> 83,560円
ぶらっとフラットコンサートVol.110 「あつことしんこのクリスマスコンサート」	12月15日(金) 市民ロビー 開演18:00	<出演者> ソプラノ:阿部真子 ピアノ:由井敦子 <曲 目> おめでとうクリスマス、もみの木 ひいらぎかざろう、天には栄え、荒野の果てに、Ave Maria、あわてんぼうのサンタクロース、赤鼻のトナカイ、サンタが街にやってくる、ママがサンタにキッスした 外 <入場者数> 42人 <事業費> なし
ぶらっとフラットコンサートVol.111 「五味俊哉 ヴァイオリンの調べ」	1月12日(金) 市民ロビー 開演10:00	<出演者> ヴァイオリン:五味俊哉 <曲 目> クライスラー:美しきロスマリン、バッハ:無伴奏ヴァイオリンソナタ第3番、G線上のアリア、主よ人の望みの喜びよ 外 <入場者数> 38人 <事業費> なし
第27回 今宵ひとときコンサート 「立春 piano concert」	2月2日(金) 小ホール 開演 19:00	<出演者> ピアノ:樽家千晴 <曲 目> バッハ:平均律クラヴィーア曲集 第2巻第20番BWV889 ベートーヴェン:ピアノソナタ 第11番 ショパン:スケルツォ 第4番 外 <入場者数> 135人 <事業費> 91,550円

自主事業名	開催日時・会場	内容 (プログラム・演目・出演者等)
兵庫県立ピッコロ劇団 「おはなしBOX in 赤穂市」	2月3日(土) 展示室 開演 1回目11:00 2回目14:00	<出演者> 風太郎、吉江麻樹、有川理沙 <内容> ピッコロ劇団がお贈りする大人も子どもも楽しめるおはなし会 ・かっちゃんのかいぞくせん ・さんまいのおふだ <入場者数> 178人 <事業費> 16,400円 (共催事業)
ぶらっとフラットコンサートVol.112 「第2回 ビバ!ハーモニ カ 赤穂ハーモニカクラブ & Bonbo Yarya」	2月12日(月祝) 市民ロビー 開演18:30	<出演者> 赤穂ハーモニカクラブ、ボンボヤーヤ、シライマン <曲目> ドレミの歌、にじ、名探偵コナンのテーマ、浪漫飛行、ルビーの指輪、ダンシングオールナイト、木蘭の涙、情熱大陸のテーマ 外 <入場者数> 89人 <事業費> なし
「ジブリの思い出がいっぱい」 オーケストラによるド リームコンサート	2月25日(日) 大ホール 開演14:00	<出演者> 指揮:塚田隆雄 歌:ザ ブリーズアドベンチャーズ 演奏:ドリームチェンバーオーケストラ <曲目> 風の谷のナウシカ、 「魔女の宅急便より」ルージュの伝言、やさしさに包まれたなら、海に見える街 となりのトトロ、「もののけ姫より」アシタカとサン、「千と千尋の神隠しより」 いのちの名前、いつも何度でも 外 <入場者数> 514人 <事業費> 3,929,460円 (共催事業)
ぶらっとフラットコンサートVol.113 「I WILL アンサンブル コンサート」	3月20日(水祝) 市民ロビー 開演14:00	<出演者> クラリネット:姜 隆志、ファゴット:津川彩子、保田武蔵、下村健治、チェロ:西沖達也、ピアノ:西沖直美 <曲目> リムスキー:シェヘラザード、ベートーヴェン:クラリネットとファゴットのための二重奏曲 第2番、ハートリー:ホルンパイプ 外 <入場者数> 45人 <事業費> なし

自主事業名	開催日時・会場	内容（プログラム・演目・出演者等）		
劇団四季ファミリーミュージカル エルコスの祈り	3月30日（土） 大ホール 開演16:00	<出演者> 劇団四季 <内容> エルコス、それは温かい心を持ったロボット。命令に従うことしか許されず無気力に生きる子ども達が、自分らしさを取り戻し、夢を持つ素晴らしさに目覚めていく物語 <入場者数> 901人 <事業費> 5,115,957円		
赤穂市立学校部活動等支援事業	別記	<事業費> 221,340円		
共通経費	<事業費> 1,403,284円			
計	<入場者数> 8,024人			
	<事業費> 36,661,197円			
	入場料等収入	市補助金収入	その他収入	
	18,113,400円	17,458,197円	1,089,600円	

(注) 共催事業：アーティストの招聘元であるプロモーターが出演料等を負担し、財団が施設・付属設備使用料等を負担して共同主催により実施する公演

<友の会会員数> 194件（令和6年3月31日現在）

※赤穂市立学校部活動等支援事業

ホール練習 期間 7月27日（木）、7月28日（金）
8月2日（水）

会場 赤穂化成ハーモニーホール 大ホール

団体名 合唱：赤穂小学校、尾崎小学校、赤穂東中学校

吹奏楽：赤穂中学校、赤穂西中学校

出場コンクール 合唱・8月4日（金）NHK全国学校音楽コンクール

・10月1日（日）MBSこども音楽コンクール

吹奏楽・7月31日（月）兵庫県吹奏楽コンクール西播磨大会

・8月13日（日）兵庫県吹奏楽コンクール兵庫県大会

・11月4日（土）日本管楽合奏コンテスト全国大会

・12月23日（土）兵庫県アンサンブルコンテスト

西播磨大会

(2) ル・ポン国際音楽祭2023赤穂・姫路（共催）

コンサート 期間 9月30日（土）～10月7日（土）

会場 赤穂城跡特設会場

9月30日(土)・10月1日(日)

赤穂化成ハーモニーホール 大ホール

10月3日(火)・10月4日(水)

関連行事 ほのぼのコンサート、プリコンサート、ロビーコンサート 外

赤穂市文化会館の管理運営に関する業務の収支決算書
(令和5年度分)

(単位:円)

収入

項目	予 算	決 算	差 引	内 訳
文化会館管理収入	94,060,000	92,167,868	1,892,132	文化会館管理収入
施設利用料収入	24,993,000	25,854,750	△ 861,750	施設利用料収入
合 計	119,053,000	118,022,618	1,030,382	

支出

項目	予 算	決 算	差 引	内 訳
人件費				
給料手当支出	17,315,989	17,315,989	0	職員給5人
臨時雇賃金支出	2,362,360	2,362,360	0	臨時職員賃金1人
福利厚生費支出	2,967,651	2,958,449	9,202	社会保険料外
小 計	22,646,000	22,636,798	9,202	
物件費				
旅費交通費支出	56,000	43,960	12,040	旅費
消耗品費支出	859,292	859,292	0	施設管理用消耗品外
燃料費支出	20,000	16,278	3,722	ガソリン代
印刷製本費支出	34,174	28,600	5,574	ホール打ち合せ表印刷
光熱水費支出	22,921,304	22,006,791	914,513	電気代外
修繕費支出	3,807,230	3,807,230	0	消防用設備修繕外
通信運搬費支出	238,000	221,420	16,580	電話料外
保険料支出	223,000	200,800	22,200	公立文化施設保険料外
委託料支出	66,703,000	66,683,708	19,292	総合管理業務委託 27,993,900 舞台操作業務委託 19,139,026 舞台設備保守点検業務委託 8,813,200 建物管理業務委託外 10,737,582
使用料賃借料支出	1,500,000	1,474,541	25,459	下水道使用料外
負担金支出	44,000	43,200	800	全国公立文化施設協会負担金外
雑費支出	1,000	0	1,000	
小 計	96,407,000	95,385,820	1,021,180	
合 計	119,053,000	118,022,618	1,030,382	

赤穂市文化会館指定管理者自主事業収支決算書
(令和5年度分)

(単位:円)

収 入

項 目	予 算	決 算	差 引	内 訳
芸術文化事業収入	21,305,000	20,362,288	942,712	文化会館事業収入
赤穂市補助金収入	22,095,288	20,079,062	2,016,226	文化会館自主事業補助金 17,458,197
事業補助金収入	395,712	395,712	0	文化団体助成補助金 1,582,110
民間補助金収入	300,000	300,000	0	教室事業補助金 1,038,755
合 計	44,096,000	41,137,062	2,958,938	

支 出

項 目	予 算	決 算	差 引	内 訳
事業費				
給料手当支出	20,000	16,204	3,796	事業整理員手当
臨時雇賃金支出	20,000	3,320	16,680	事業整理員賃金
旅費交通費支出	378,279	270,359	107,920	旅費
消耗品費支出	504,000	486,191	17,809	事業用消耗品
会議費支出	164,000	130,631	33,369	出演者ケータリング
印刷製本費支出	889,000	879,865	9,135	事業ポスター・チラシ印刷外
修繕費支出	3,000	2,970	30	楽器修理
通信運搬費支出	374,000	271,489	102,511	郵便料外
広告料支出	1,150,000	1,148,400	1,600	事業広告掲載料
手数料支出	213,000	182,490	30,510	ピアノ調律外
委託料支出	27,150,000	26,285,664	864,336	自主事業業務委託
使用料賃借料支出	7,638,000	7,020,645	617,355	施設借上料外
諸謝金支出	2,901,721	2,759,000	142,721	講師謝礼外
負担金支出	2,571,000	1,582,110	988,890	文化団体助成
租税公課支出	30,000	24,800	5,200	収入印紙代
雑費支出	90,000	72,924	17,076	諸雑費
合 計	44,096,000	41,137,062	2,958,938	

令和5年度 指定管理者管理運営事業評価シート

1 評価対象施設

公の施設の名称	赤穂市文化会館					
所在地	兵庫県赤穂市中広864番地					
指定管理者	団体名	(公財)赤穂市文化とみどり財団		指定期間	開始日	令和3年4月1日
	所在地	赤穂市中広864番地			終了日	令和6年3月31日
選定方法	非公募		評価実施年	指定期間3年のうち3年目		
施設設置目的	本市における文化の振興と交流の場を市民に提供し、市民の自主的な文化活動の展開によって市民文化の向上を図ることを目的として赤穂市文化会館を設置する。					
主な実施事業	貸館業務・施設管理業務					

2 利用状況(目標と実績)

成果指標		単位	目標	R3実績	目標	R4実績	目標	R5実績
a	利用者数	人	126,000	41,852	126,000	50,706	126,000	63,584
b	稼働率	%	65	46.5	65	46.1	65	46.7

3 指定管理業務にかかる収支状況

区 分		令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度決算
収入計	A	134,581,151	152,395,830	159,159,680
指定管理料		85,989,710	92,147,910	92,167,868
利用料収入	C	18,928,905	25,723,465	25,854,750
自主事業収入		29,662,536	34,524,455	41,137,062
その他		—	—	—
支出計	B	134,581,151	152,395,830	159,159,680
事業費		104,918,615	117,871,375	118,022,618
内、人件費	D	20,294,994	21,433,055	22,636,798
内、再委託料	E	65,191,137	65,412,760	66,683,708
自主事業費		29,662,536	34,524,455	41,137,062
事業収入	A-B	0	0	0
利用料比率	C/A	14.1 %	16.9 %	16.2 %
人件費率	D/B	15.1 %	14.1 %	14.2 %
再委託費比率	E/B	48.4 %	42.9 %	41.9 %
・事業費は、該当年度及び過年度決算を記入する。				
補足説明				

4 事業評価

評価区分	評価項目	自己評価	所管評価	
①サービスの履行	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	B	B
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	B	B
		事業計画に即し、計画的に研修等を実施している。	B	B
	第三者への委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切である。	B	B
		外部委託業者に対して協定書等を遵守している。	A	A
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	A	A
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守している。	A	A
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされている。	B	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	A	A
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B	B
市、関係団体等との連絡調整を適切に行い、情報の共有が図れている。		B	B	
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	A	A	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	B	B	
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行っている。	B	B	
財務状況	指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	B	
総括	①サービスの履行に関する評価	B	B	
②サービスの質	施設管理	協定書等に従い、開館日、閉館時間等を遵守している。	A	A
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	A	A
	利用者対応	利用許可、利用料金の徴収、減免、還付等の受付業務を適切に行っている。	A	A
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	A	A
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	A	A
	事業運営	事業計画に即し、必須事業を実施している。	B	B
		施設の目的に沿った自主事業を実施している。	A	A
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
	維持管理	仕様書等に従い、維持管理を適切に行っている。	A	A
		仕様書等に従い、設備の保守管理を行っている。	A	A
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	A	A
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	A	A
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	A	A
	苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	A	A
要望、苦情等を整理し、遅延なく市に報告している。		B	B	
事業評価	利用者アンケート調査を実施し、その結果を利用者等に公表している。	B	B	
	利用者の利便性向上を図るため、自己評価を実施し、利用者等に公表している。	B	B	
提案事項	指定管理者の提案事項については、市と協議し、提案のとおり実施している。	B	B	
利用状況	利用者数、稼働率等は、目標に対し妥当な水準である。	B	C	
総括	②サービスの質に関する評価	B	B	
③安定性	経理事務	専用の口座等を備え適切に経理事務を行っている。	A	A
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	A	A
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	A	A
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	A	A
	総括	③安定性に関する評価	A	A

所見 (成果、課題等)	【自己評価】 今年度は感染症の影響が根強く残る中、クラシックから演劇、歌舞伎、落語など幅広いジャンルのイベントを提供することができた。4年ぶりとなる歌舞伎開催、市内中学校全生徒の参加によるピッコロ劇団演劇鑑賞、前年から2回目となる赤穂名人寄席、歌手の工藤静香コンサートでは、チケットが完売し大盛況となった。 5月には新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが変更されたが、利用者の意識や生活様式が変化した影響からか、施設利用者数では前年比12,878人の増加、63,584人という結果となり、コロナ禍前の利用者数には回復していない。要因として、コロナ禍前に利用していた団体が安価な他施設への利用変更や活動を停止したことが考えられる。そこで、これまで会館を利用していた企業や団体に施設利用のダイレクトメールを行うなど、利用者数の増加対策に取り組んだ。また、Instagramに加え「フェイスブック」を新たに取り入れ、SNSの活用にも力を注いできた。 施設面では経年劣化による修繕箇所が増えている。具体的には、高圧受電盤の不良、小ホール空調送風機からの異音、小ホール東側の磁器タイルの剥がれ、西玄関火災報知器の雨漏りによる誤作動など、不具合が生じた箇所から修繕を優先せざるを得ない状況となっている。 今後も利用者の増加を図るため、従来の市広報紙や文化情報「赤穂」、新聞などのマスメディアをはじめ、InstagramなどSNSを活用するとともに、各種団体や事業所へのポスター・チラシ等の拡大を図ってきたい。		
	【所管評価】 適切な施設管理に努め、本市の社会教育、文化・芸術活動の拠点としての役割を果たしている。 新型コロナウイルス感染症の影響が残る中、企画・イベントを実施し、利用者増に努めている。引き続き、広報やSNSを活用した積極的な情報発信に努め、利用者増への取り組みの充実を図られたい。 利用者の安全確保に努め、貸館業務による交流の場の提供や幅広いジャンルのイベントの企画運営等、市民文化の向上に向けた取り組みに努められたい。		
前年評価	B	総合評価	B

※評価基準

自己評価・所管評価	A	優良	協定書、仕様書、事業計画書等を遵守し、要求水準より優れている。
	B	良好	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C	要改善	協定書等に定める要求水準を下まわっており、改善が必要と認められる。
総括	A	優良	評価項目の評価が全てB以上であり、かつAが過半数である。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	評価項目の評価の内、Cが1割以上含まれる。
総合評価	A	優良	自己評価、所管評価の「総括」にCが含まれず、かつAが過半数以上ある。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	自己評価、所管評価の「総括」にCが2つ以上含まれる。